

千葉大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要

1. 義援金募集

寄附先	金額	団体等	備考
日本赤十字社	476,292円	学内教職員、学生	募金期間（4/22-5/31）振込（6/7）

2. 教職員・学生ボランティアの派遣等

派遣先	派遣期間	業務	派遣人数
益城町	4月27日～5月3日	日本集団災害医学会	医師1名
南阿蘇村	5月9日～5月15日	災害医療コーディネート	看護師1名
南阿蘇村	5月15日～5月21日	サポートチーム	医師1名
甲佐町	5月3日～5月10日	老人介護福祉施設での支	教員2名、学生2名*
南阿蘇村	5月7日～5月10日	援活動	学生1名*

* 千葉大学大学院看護学研究科グローバルリーダー養成プログラム

<http://www.n.chiba-u.jp/dngl/report/report.html>

3. 熊本地震被災者への入学金・授業料免除

- ・平成28年度前期の授業料については、申請者9名に対し、全額免除が7名、半額免除が2名。
- ・平成28年度後期の入学金・授業料についても、同様に免除申請を受付予定。

4. 熊本地震被災者への奨学金の支給（SEEDS基金）

- ・熊本地震により被災された世帯の学生に対し、千葉大学SEEDS基金による経済的支援を実施。申請者5名に対し、5名全員を採用（@25万円）

<http://www.chiba-u.ac.jp/campus-life/payment/scholarship.html>

5. 支援物資の提供等

・女子ラクロス部による物資支援



震災直後、熊本県ではまだ個人の救援物資を受け付けていなかったため、学生の出身地である鹿児島県の自治体へ、救援物資の受入状況や必要物資等の問合せをしたところ、鹿児島県の自治体で救援物資を受入れてくれることになり、女子ラクロス部員で学内（ライフセンター前）において救援物資（タオル300枚以上、米約40kg、ウエットティッシュ等）集めを行った。（4/19、20）

集まった救援物資は、女子ラクロス部が鹿児島県の自治体に郵送。

6. 司法試験受験者の一時受入れ

- ・熊本大学大学院法曹養成研究科修了生（千葉県在住者）1名を司法試験受験までの間、研究場所の提供等（自習室、図書室及び情報検索室の利用）支援

7. 法科大学院受験者への支援

- ・熊本地震で被災された、法科大学院受験生（特別入試及び一般入試）に対して、受験のための費用を支援（@3万円）【今後実施予定】

http://www.lawschool.chiba-u.jp/topics/post_6.html

8. 真菌医学研究センター共同利用・共同研究の臨時公募（被災研究者支援）

- ・熊本地震で被災した研究者に、真菌感染症研究拠点にて共同利用・共同研究のための研究の場を提供（旅費・消耗品費等を支給）

<http://www.pf.chiba-u.ac.jp/joint/offering.html>

9. 真菌医学研究センターによる被災地の研究者へバイオリソース無償提供

- ・熊本地震で被災した研究者の不幸支援として、震災のために利用不可能となった病原真菌株及び放線菌株を無償で再提供

<http://www.pf.chiba-u.ac.jp/joint/offering.html>

10. 被災地での現地調査等

- ・被災地現地調査（地震被害、地盤調査等） 延べ24名
- ・熊本地震検証座談会参加（熊本市上下水道局主催） 1名

11. 本学ホームページに学長名で「お見舞い」を掲載（4月22日）